

# 映画『氷上の姉妹』から見た 中国人の非言語コミュニケーション

—— 友情表現としてのタッチング行為を中心に ——

謝

平\*

## 1. はじめに

先日大学のキャンパスで、偶然ある中国人留学生に会った。その留学生は、悲しそうな顔をして、もうすぐ帰国するからいつ会えるのかわからないと言いながら、子どものように両手を伸ばしてきた。私も思わず母親のように彼女をハグした。その時、たくさんの痛い目線が周りから一斉に注いできた。「ここは日本だ」と反省した。日本人は身体接触を通して友情や愛情を表現する習慣があまりないから、身体接触コミュニケーションが苦手な日本人が多い。東京テレビのアナウンサー佐々木明子さんは、ニューヨークで親友とのハグについてブログでこう書いている。

抵抗があるとても違和感がある。ハグである。一年ちょっと前、ダンサーゆかとNYで再会したとき、別れ際、「これから楽しみだね、また何かあったら連絡して」そういって両手を広げてゆかがちかづいてきたとき、えっ？腰が抜けた。まさかこれは抱擁？こちらでは気心知れた仲間ほど、別れ際は熱烈な抱擁をする。男も女もだ。

([https://www.tv-tokyo.co.jp/announcer/entry/post\\_561](https://www.tv-tokyo.co.jp/announcer/entry/post_561))

---

\* 福岡大学人文学部講師

日本人にとって、身体接触は性的なイメージと強く結びついてしまう。これも意図的に人と接触することが不可能となる大きな理由の一つであるといえる。東洋経済のホームページに載せられた「日本人は、驚くほどスキンシップ欠乏症だ」(作者は岡本純子<sup>(1)</sup>)という題名の文章では次のように書かれている。

特に男性の場合、最近、女性の肩をたたくだけで、「セクハラ」などと訴えられかねないご時世だけに、極度に接触を恐れる風潮が強まっているといえるかもしれない。日本人のスキンシップに対する敷居の高さは世界的に見ても明らかに異常だ。

(<https://toyokeizai.net/articles/-/193217>)

中国は儒教思想の影響で保守的であるともいえる。特に異性の間には「男女授受不亲」<sup>(2)</sup>(男と女が物を受け渡すときには直接手渡さない)という伝統的なマナーがある。しかし、同性の間や親子、兄弟などの親族の間に友情と愛情の表現として、タッチング行為は少なくない。中国は独自の非言語コミュニケーション文化を持っているといえる。1959年に作られた映画『氷上の姉妹』(中国語の題名は《冰上姐妹》である)はその証拠である。登場人物の人間関係を表現するのに口調、目線、表情などの非言語コミュニケーションだけでなく、いろいろな場面においてタッチング行為が伴っている。本稿は映画『氷上の姉妹』に出てくる主なタッチング行為を通して、中国人における友情表現としてのタッチングについて分析する。

## 2. タッチング行為について

### 2.1 非言語コミュニケーションの分類

コミュニケーションするには、ことばだけではなく、非言語的な表現も重要である。Ray L. Birdwhistell (1970, pp.157-158) では、次のように指摘されている。

Our present guess is that in pseudostatistics probably no more than 30 to 35 per cent of the social meaning of a conversation or an interaction is carried by the words.

[我々の現在の推測統計では、おそらく会話や相手とのやり取りのうち、ことばによって表す内容は30～35%しかない。]

つまり、コミュニケーションの内容の65%以上は、ことば以外の手段によって伝えられるといえよう。この非言語メッセージについては、研究者によって分類が異なる。例えば、マジョリー・F・ヴァーガス（1987, p.16）では次の九種類に分類している。

- (一) 人体（コミュニケーション当事者の遺伝因子に関わるもろもろの身体的特徴の中で、なんらかのメッセージを表わすもの。例えば性別、年齢、体格、皮膚の色など）
- (二) 動作（人体の姿勢や動きで表現さえるもの）
- (三) 目（「視線の交差」と目つき）
- (四) 周辺言語（話しことばに付随する音声上の性状と特徴）
- (五) 沈黙
- (六) 身体接触（相手の身体に接触すること、またはその代替行為による表現）
- (七) 対人的空間（コミュニケーションのために人間が利用する空間）
- (八) 時間（文化形態と生理学の二つの時次元での時間）
- (九) 色彩

また、V・P・リッチモンド、J・C・マクロスキー（2006, pp.11-13）では、次の六種類に分類されている。

- (一) 外見的特徴 (physical appearance)
- (二) ジェスチャーと動作 (gesture and movement)
- (三) 表情と視線行動 (facial and eye behavior)
- (四) 音声行動 (vocal behavior)
- (五) 空間 (space)
- (六) 接触 (touch)

上記の二つの分類において、本稿で分析するタッチングはいずれも六番目の「身体接触」あるいは「接触」に当たる。

## 2.2 中国人のタッチング行為についての研究

中国人の非言語コミュニケーションについての研究は、異文化の視点から他国との比較研究が多くされており（李朝霞 2013、吴丹 2014 など）、特に日本人の非言語行動との相違点について多く分析されている（冯瀚颖 2011、邹佳瑜 2013、松井 2014 など）。ほとんどの研究は、表情、手振り、身ぶりから姿勢、空間距離まで、非言語行動の全般を取り上げている。また、研究方法はさまざまである。例えば、奥田（1997a、1997b）は、主に日中両国の現代小説の翻訳を通して、記号的に意味する、具体的な表情、身ぶり、姿勢などの「非言語行動表現」における日中両国の相違点を考察している。周堂波（2009）は、アンケート調査を行い、統計学から日中両国の非言語行為の類似点と相違点を分析している。呉映妍（2009）では、心理学の角度から身体接触の部位と対象における異文化研究の現状について総合的にまとめられている。

V・P・リッチモンド、J・C・マクロスキー（2006, p.13）では、「接触はコミュニケーションにおいて最も影響力の強い非言語メッセージであるといわれている」と指摘されている。中国人の身体接触表現は独自の特徴を持っており、中国文化を理解するのに大きな手掛かりであるといえよう。しかし、中国人の身

体接触表現を中心に論じるものはまだ少ない。上記の研究に身体接触についての論述もあるが、そのほとんどが初対面や別れる際の「握手」、「キス」、「抱擁」に限っている。以下は映画『氷上の姉妹』を通して、中国人の友情表現としてのタッチング行為の特徴を考察してみる。

### 3. 『氷上の姉妹』の主要タッチング

#### 3.1 「手をつなぐ」と「腕（肩）を組む」

「手をつなぐ」と「腕（肩）を組む」ことは、中国人にとってごく普通の「親しみ表現」である。このような振る舞いは親族の間だけではなく、友人同士でもよく用いられる行為である。馮瀚穎（2011, p.46）、松井（2014, p.17）でも指摘されているように、女性同士が手をつないだり、腕（肩）を組んだりすることは、日本では絶対に見かけない光景であるが、中国の町ではよく見かける<sup>(3)</sup>。

「手をつなぐ」、「腕を組む」などのようなタッチングは、古代から存在する表現であると考えられる。中国最古の詩集『詩経』に「手をつなぐ」を意味する「執手」や「携手」などのことばがある。また、明清時代の白話小説で使われる、「手拉手」（手をつなぐ）（例（1））、「手挽手」（腕を組む）（例（2））、「勾肩搭背」（肩を組む）（例（3））などのようなことばは、今でも使われている。

- (1) 说着，便和迎春手拉手儿到院子里等着宝玉去了。（BCC/《续红楼梦》（清代）  
[それを言って、（香菱は）迎春と手をつないで庭に出て宝玉を待とうとした。]
- (2) 秦氏道：“必定要送。”二人下了阁，手挽手的走。花赛金道：“请嫂嫂留步，不必送了。”秦氏道：“如此说姑娘慢走。”（BCC/《天豹图》（清代）  
[秦婦人は言った、「必ず見送らせてください」と。二人は降りて、腕を組んで歩いた。花賽金は「姉さん、結構です。これ以上見送りに及びません。」と言うと、秦婦人は、「それでは、ごゆっくりお帰りになってください」と言った。]

- (3) 陈海秋刚要开口, 早见娘姨阿金、大姐阿玉两个人勾肩搭背, 一路嘻嘻哈哈的笑进来。(BCC/《九尾龟》(清代))

[陳海秋は話そうとしたとき、阿金と阿玉が肩を組んで、ははははと笑いながら入ってきた。]

例 (1) ~ (3) は「手拉手 (儿)」、「手挽手」、「勾肩搭背」という表現から、女性同士の良い関係が推察できる。

このような「親しみ表現」は、映画『氷上の姉妹』のいろんな場面でも見られる。例えば、最初の場面では高校生の于麗萍と李小玲が手をつないでいる。また、羅林さんの歌などを聞きに劇場に入ろうとする観衆たちも手をつないだり、肩を組んだりする。丁淑萍が仲間たちに囲まれる場面でも、手をつないだり肩を組んだりする仲間同士の姿が多く見られる。さらに、このような行為は兄妹の間でもみられる。例えば、『氷上の姉妹』にも、試合を見に来た王冬舟に対して、妹の王冬燕が「快走吧」(早く行こう)と言いながら、二人とも社会人でありながら手をつなぎ、肩を組んで出て行った場面がある。

現代社会でも、仲の良い女性同士は手を組んだり、腕を組んだりする。それに対して、男性同士は、肩を組んだりすることもあるが、手をつないで歩くことは少なくなってきた。しかし、古代ではごく普通の友情表現であると思われる。例えば、杜甫の詩に李白との友情をうたった「醉眠秋共被, 携手日同行」(秋の夜お酒の後に共に寝る、昼に手をつないで共に歩む)がある。また次の例 (4) ~ (6) で示すように、明代、清代、民国時代でもよくみられるタッチングである。

- (4) 须臾, 换了衣服, 与伯爵手拉着手儿同步出来。(CCL/《金瓶梅》(明代))

[しばらくしたら、(西門慶は) 応伯爵と手をつないで出てきた。]

- (5) 又见说话之人, 手挽手的也向李秀成的门前走来。石达开不觉哦了一声道: “原

(6)

来这两个汉子，也来找寻秀成的，且等他们一霎，看是怎样，再问他们不迟。”

(CCL/《大清三杰》(民国))

[話している二人が手をつないで李秀成の玄関へ向かって歩いてきた。石達開は「ああ、この二人の男性も秀成を訪ねてきたのか。とりあえず待っておこう。様子を見てから二人に聞いても遅くない。」と言った。]

(6) 我见黎农三两人，勾肩搭背嬉笑行。(BCC/《坚瓠六集》(清代))

[目の前に農民二三人が肩を組んで、笑いながら歩いている。]

### 3.2 「握手する」と「手を握る」

挨拶するまたは別れる時に、現代的な礼儀作法としての「握手」は、外来的なものであると言われている。胡锐、边一民 (2013, p.65) では、次のように述べられている。

握手和作为礼仪的拥抱原本是西方的东西，近代史上随着鸦片输入中国。在中国人纷纷脱下长袍马褂，穿上西装革履的时候，握手也渐渐为国人所接受。西装代替了长袍，握手代替了作揖。

[握手と挨拶礼儀としてのハグは、もともと西洋のものであり、近代史においてアヘンと共に中国に輸入された。中国人が中国服を脱いで、スーツを着たとき、握手もだんだんと中国人に受け入れられた。中国服がスーツにかわり、中国式のお辞儀も握手にか変わった。]

しかし、握手してからそのまま相手の手を握るという意味の「握手」は、古代からずっと存在する中国独自のタッチングであるといえる。例えば、唐代の詩人白居易の詩に「把手或酣歌，展眉时笑谑。」<sup>(4)</sup>（互いに手を握って時には思う存分に歌う。愁眉を開いて時には笑談する。）という句の「把手」、唐代の文人元結が書いた「別王佐卿序」に「在少年时，握手笑别，虽远不恨。」（若いときは、

握手して笑いながら分かれることができる。遠く離れても悲しまない。) という文の「握手」は、「(友人の)手を握る」という意味である。

また、「手を握る」というタッチングを表す中国語は、「握手」以外、「拉手」、「抓手」などの言い方もある。

- (7) 独有丁兆蕙拉着卢方的手，由不得泪如雨下。(CCL/《七侠五义》(清代))

[丁兆蕙だけ盧方の手を握って、思わず大泣きした。]

- (8) 琴默知道了卢君英就是卢香菲，笑脸变愁容，双手抓住卢香菲的手，“哎哟！好妹妹！你从哪儿来？”说罢泪如泉涌。(BCC/《泣红亭》(清代))

[琴默は盧香菲が盧君英のことであることを知り、笑顔が悲しい面持ちになって、両手で香菲の手を握って、「あらら、どこから来たの?」と言い終わった途端大泣きした。]

上記の例 (7)、(8) に出てきた「手を握る」行為は、久しぶりに会った時あるいは初対面の時に用いられる「親しみ表現」である。例 (7) の「握手」は男性同士の間での行為であり、例 (8) は女性同士の間での行為である。いずれも同性の間で用いられる。

映画『氷上の姉妹』にも握手する場面がたくさんある。現代的な「握手」をするだけでなく、ずっと相手の手を握ったままで話したりする場面もある。例えば、于麗萍と再会した丁淑萍は于麗萍と熱い握手をした後もずっと于麗萍の手を握っていた。

もちろん、「握手する」ことは、男女が挨拶するときでも用いられるタッチングである。例えば、映画の中で、羅林が自分の歌を見に来た丁淑萍に対してよそよそしく「你好」(こんにちは)を言いながら握手した場面があった。また、療養中の丁淑萍が会いに来た王冬舟に対しても最初の挨拶の時に握手した。さらに、親子のように大きな年齢差がある場合や年配な上司と若い部下のような

場合は、相手の手を握ったまま話したりすることも可能である。映画の後半では退院した丁淑萍が仲間の試合を見に行った時、市長は最初の挨拶として丁淑萍と握手した後、次のような会話を交わす間（20秒ほど）、ずっと丁淑萍の手を握っていた。

- (9) -1 趙市長：咱们的大闺女回来了！[私たちの娘、お帰りなさい！]
- 2 仲間たち：市長！[市長！]
- 3 王東燕：趙市長！[趙市長！]
- 4 丁淑萍：趙市長！[趙市長！]
- 5 趙市長：哦？[え？]
- 6 丁淑萍：不，趙主任！[いいえ、趙主任！]
- 7 趙市長：好了，能上场啦？[治った？もう出場できるの？]
- 8 丁淑萍：还不行。[まだだめです。]
- 9 趙市長：哦，別急啊！[そうか。焦ることはないよ。]

### 3.3 「腕を支える」と「腕を掴む」

「相手の腕を支える」ことは、助けてあげたり、助けを求めたり、親しみを表したりするタッチングである。また、相手の両腕を掴むことは、相手と真正面に向かい合って真摯な気持ちを表そうとする表現でもある。

中国語に「把臂」<sup>(5)</sup>ということばがある。唐代の詩人錢起の詩『過沈氏山居』に「貧交喜相見，把臂欢不足」（貧しかったときの友人と会って喜びあふれ、友と腕を組んで嬉しさ極まりない）という句がある。この「把臂」は、相手の腕を支える、あるいは相手の腕を掴むという意味である。現代中国語では、次の例（10）～（12）で示すように、動作の違いによって「拉」、「抓」、「拽」などの動詞が用いられている。

(10) 就在突击队准备下水时，一位藏族阿妈突然冲出人群，拉住何政委的胳膊嚷道：

“做做好事，不要让娃娃们下水！”（CCL/1993 年人民日报）

[突撃隊が水に入ろうとしたとき、あるチベット族のおばさんが人群れを押し分けて出てきた。役員の何さんの腕を掴んで大声で言った、「どうか若者たちを水に入らせないでください。お願いします!」]

(11) 陈正人从邻桌走过来拽着我的胳膊说：“水静，走，和毛主席熟悉熟悉去。”（CCL/ 作家文摘）

[陳正人は隣のテーブルの席から歩いてきて、私の腕を掴んで、「水静、行きましょう。毛主席に挨拶に行きましょう。」と言った。]

(12) “拜托，拜托，”小玉抓住我的手臂，兴奋的央求道。（BCC/ 白先勇《孽子》）

[「お願い！お願い！」小玉が私の腕を掴んで、興奮した様子でお願いした。]

映画『氷上の姉妹』の中に二つ印象的な場面がある。一つは、丁淑萍と于麗萍の初対面の時である。于麗萍が一人でスケートを練習していて、何回も転んだのを見た丁淑萍は于麗萍に近づいて両手で于麗萍の左腕を支えながら会話していた。別れる前にも于麗萍の両腕を掴んで励ました。もう一つは、退院した丁淑萍と王冬燕の再会の場面である。後ろめたい気持ちになっている王冬燕を見て、丁淑萍は自ら王冬燕に近づき、王冬燕の両腕を掴んで「别难过了」（もう悲しまなくていいよ）と言い、ことばと共に表情、タッチング行為を通して許しと友情を伝えた。

中国人は現代でも親族や恋人、夫婦の間だけではなく、同性の友達との間でも相手の腕を掴んだりする。しかし異性の間では、例（10）のような特殊な場面や例（11）のような親しい間柄以外は、あまりしないタッチング行為である。

### 3.4 「ハグする」

「ハグする」あるいは「抱擁する」は、中国語では「拥抱」という。「百度百科」

は、中国人にとって、ハグすることは、親しみを表す行為であり、恋人や夫婦の間だけの表現ではないと説明している<sup>(6)</sup>。次の二例が描写するように、ハグすることは、親族同士でしばしばみられる行為である。

- (13) 吴王夫人听说女儿回家来了，急忙出来见女儿，刚想把她**拥抱**在怀里，紫玉化作轻烟一缕，飘然而去。（CCL/《古今情海》（民国））

[吳王夫差の奥様は娘が戻ってきたと聞いて、急いで娘を会いに出てきて娘を抱きしめようとしたが、娘の紫玉が一筋の煙となって風と共に去って行った。]

- (14) 硕贞选了三四十人跟了，跨上马，来接圣旨。怀义叫三千御林军驻扎站立，自同三四十个徒弟，背了玉旨，昂然而来。到硕贞寨中，香案摆列。硕贞接拜了圣旨，两个相见，**拥抱**大哭，到后寨中去各诉衰情。（BCC/《隋唐演义》（清代））

[碩貞は三四十人を選んで共にしてもらい、馬に乗って皇帝の勅令を受けに来た。懷義は三千人の近衛軍を（砦の外に）駐留させ、三四十人の弟子を率いて、皇帝の勅令を背負って、昂然として入ってきた。碩貞の砦の中は、香案が並べた。碩貞は皇帝の勅令を受け取り、二人は会って、互いに抱きかかえて大泣きした後、後ろの砦に行き心を開いて話した。]

例（13）は母親が娘を抱きしめようとする場面で、例（14）の「碩貞」は「懷義」の従姉であり、二人の再会場面が描写されている。また、親族関係でなくても女性同士や男性同士であれば、勝利が決まった時に喜びを分かち合おうとする場合や、悲しみを慰めようとするときもハグしたりする。さらに別れる時、あるいは久しぶりに会った時、喜びあるいは悲しみが高まった時にはよくあるタッチング行為である。

- (15) 倩如偏了头去看琴的脸。她看见琴的眼睛里有泪珠。她的心也就软了。她伸手把琴的放在膝上的一只手紧紧握着，她觉得琴的手在颤动，因此她把它握得更

紧一些。如果不是在课堂里的话，她真想去**拥抱**琴了。（BCC/巴金《家》）

[倩如は首を傾げて琴の顔を見つめた。彼女は琴の目に涙が浮かんでいるのを見た。それを見た彼女の心はゆるんだ。彼女は手を伸ばして、琴が膝に置いた片方の手を握った。琴の手が震えているのを感じた倩如は、もっとしっかりと琴の手を握り締めた。授業中ではなかったら、倩如はきっと琴を抱きしめる気持ちになるに違いない。]

(16)1988年春天，丁达夫在逾期三个月后返回生化所，一进办公室，所长就迎上去与他紧紧**拥抱**……一艘艘小船回到宁静的港湾。（CCL/2001年人民日报）

[1988年の春、丁達夫が三か月延期して生物化学研究所に帰ってきた。研究所の部屋に入った時、所長は近づいて彼をしっかりと抱きしめた…。小さな船の如く、一隻ずつ静かな港湾に戻ってきた。]

例(15)は「倩如」と「琴」の二人が女子学生であり、悲しみに暮れる琴を見て、ハグしてあげようとする倩如の気持ちが書かれている。例(16)は研究所長が予定から三か月も遅れて戻ってきた研究所のメンバー丁達夫を抱きしめた時の喜びと歓迎の気持ちが表されている。

映画『氷上の姉妹』の中で、主人公の丁淑萍と于麗萍がハグするシーンは、四回もあった。一つ目は、二人が二回目に会って共にスケートをした後の場面である。丁淑萍が于麗萍に近づいてハグし、肩を組んだりして、10秒以上タッチングした。二回目は、于麗萍は高熱を出してしまったが、丁淑萍が一晩中看病したおかげで元気になった翌日、医者が于麗萍に「你的病，多亏你姐姐」（あなたの病気がすぐ治ったのは、お姉さんのおかげですね）と言った時である。その時、于麗萍は「她不是我姐姐」（彼女は姉ではありません）と答えた後に、すぐ「不，姐姐！」（いいえ、姉です）と言いながら、後ろ向いて丁淑萍を抱きしめた。三回目は、丁淑萍が転院する前の時である。見送りに来た于麗萍は、羅林さんとの関係を丁淑萍に打ち明けた時、丁淑萍から「他是一个非常好

的同志，喜欢他，是你的幸福」（羅さんはとてもいい方で、彼が好きだということ、あなたの幸せですよ。）というコメントを聞いて嬉しくなって、丁淑萍とハグした。四回目は、二人とも競技大会に出て、滑り終わったときにハグした。それは二人の友情が最高の滑りを作り出したという喜びからのハグであった。

### 3.5 「肩に手を置く」

刘红玲、管铮（2014, p.48）は、学生を褒めようとするときに、「学生の肩や頭に手を置く」ことを学生に対する有効的な非言語行為として提唱している<sup>7)</sup>。中国人が、特に目上の方が目下の方に、あるいは同輩の間で、相手の肩に手を置くことは、距離を縮めようとする時や慰めたり励ましたりする時に用いられる行為である。

次の例（17）、（18）で示すように、「手を肩に置く」仕草は、家族や親友、知り合いの間ではよくみられるタッチング行為である。

- (17) 父亲掉头望着云帆，他眼底闪烁着一层欣赏与爱护的光芒，把手压在云帆的肩上，他说：“我们来喝杯酒，好吗？”我望着他们，他们实在不像个父亲和女婿，只像一对多年的知交，但是，我深深的明白，他们是彼此欣赏，彼此了解的。（BCC/ 琼瑶《一帘幽梦》）

[父は振り向いて雲帆を見つめて、その目に賞賛と愛情がこもっていた。父は手を雲帆の肩に置いて、「一杯どう？」と尋ねた。私は彼らを見つめて思った。彼らはとても父と婿という関係には見えず、むしろ長年の親友に見える。しかし私にはよくわかる。彼らは互いに認めており、互いにわかっているのだ。]

- (18) 她走过去，手搭在弟弟的肩膀上，半天不知该说什么。（BCC/ 路遥《平凡的世界》）  
[彼女は近づいて、手を弟の肩に置き、しばらくことばが出なかった。]

また、「手を肩に置く」ことは、親しくない間柄でも用いられる。例 (19)、(20) が示すように大人と子どもの間や、同性の間ではよくみられるタッチング行為である。

(19)宝庆一只手搭在诗人的肩上。“别发愁，孟先生，要是真把您抓起来，我一定想法托人把您救出来。”(BCC/老舍《鼓书艺人》)

[宝慶は片方の手を詩人の肩において言った。「心配するな。孟さん。あなたが捕まえられたら、私は必ず伝手を探して助けてやるから。」]

(20)黒老蔡看这孩子的神气，知道是害怕着呢。他一只大手搭在孩子的肩上，自己坐在他旁边，问：“小兄弟，你是哪儿来的孩子呀？”(BCC/1949年人民日报)

[黒老蔡はその子どもの表情から怖がっていることがわかった。彼は片方の手を子どもの肩に置き、隣に座り込んだ。そして子どもに「坊や、どこから来たの？」とたずねた。]

映画『水上の姉妹』には「相手の肩に手を置く」場面が二つあった。一つ目は、丁淑萍が怪我して入院して、陳コーチや丁淑萍の両親と医者が対策を相談しているときに、心配になった于麗萍が入ってきたシーンである。陳コーチは于麗萍に近づき、于麗萍の肩に手を置いて外に出て行くよう促した。もう一つは、まだ完全に治っていない丁淑萍が競技大会に出ている仲間たちの演技を見ながら自分の状況を心配している時である。丁淑萍の気持ちを見通した趙市長は、手を丁淑萍の肩に置き、次のセリフを言って慰めた。

不要急啊！大家对你抱着很大的希望，这次没参加不要紧，等腿好了，好好锻炼，在全国运动会上再创造个新纪录。

[焦らないでください。みんなは君に期待している。今回は出られなくて大丈夫だ。足が完全に治ったら、ちゃんとトレーニングしてください。また全国競技大会で新

しい記録を作ってください。]

上記の二つの場面とも異性の間で用いられるタッチング行為である。いずれも目上と目下の関係であって、目下の人に対するやさしさを表すために伴っている仕草であるといえる。

### 3.6 「頭を撫でる / 触る」と「髪を撫でる / 触る」

相手の頭や髪を触ったり、撫でたり、ぼんぼんと軽く叩いたりするタッチングは、特に年上が年下に、あるいは大人が子どもに対して行う場合、「肩に手を置く」と似ており、可愛がるまたは慰めようとする気持ちを表す行為である。

(21) 我们姐妹三个都停下脚步，抬头望着元帅。他温和地微笑着，慢慢地走到我们面前，抚摸着姐姐的头和肩膀说：“你就是英淑吧？……照顾妹妹又担当家务，又上学读书，真辛苦啦。……噢，手背也裂了口子啦。”姐姐一下子投入他的怀里，啜泣起来了。（BCC/1963年人民日报）

[私たち姉妹三人とも足を止めて、頭を上げて元帥を見ていた。彼は優しく微笑んで、ゆっくりと私たちの前に歩き、姉の頭と肩を撫でながら言った、「君が英淑でしょ。・・・妹の世話をしながら家事もして、学校にも行っている。本当に大変だ。・・・ああ、手もひび割れを起こしている。]]

(22) 胡启立抚摸着女孩的头说：“不要害怕，伤一定会好的。伤好后要好好学习，争取做一名好学生。”（BCC/1986年人民日报）

[胡啓立は女の子の頭を撫でて言った、「心配するな、怪我は必ず治る。治ったらちゃんと勉強して優秀な学生になってください。]]

(23) 当一个小棋迷拿着棋盘走上大盘讲解的讲台，想请聂卫平签字时，旁边的工作人员欲阻挡，聂卫平连忙阻止，郑重地拿起笔，签下名字。摸着孩子的头，他对现场观众说：“这是未来。”（BCC/2015年人民日报海外版）

[一人の囲碁のファンである子どもが聶衛平にサインしてもらおうと思って碁盤を持って大きな碁盤のある講壇に上がった時、隣にいるスタッフが妨げようとしたが、聶衛平はそのスタッフを阻止して、慎重に筆を握ってサインした。さらに子どもの頭を撫でて来場の皆に言った、「この子こそ未来です。」]

また、中国では、頭を撫でたり、髪を撫でたりするタッチングは、「慰める」行為として、大人同士でも用いられる。

(24)周拉奴轻轻**抚摸着儿媳的头发**，说：“傻孩子，妈是共产党员，从小和刘胡兰在一起。刘胡兰能为革命献出生命，妈为党的工作多跑些路，多做些事，又算得了什么呢？”（BCC/1994年人民日报）

[周拉奴は嫁の髪を軽く撫でながら言った、「馬鹿な子だね。母さんは共産党員だから、小さいときから劉胡蘭と一緒にだよ。劉胡蘭は革命のために命をささげたのに、母さんは共産党のために駆け回って事を運ぶだけだから、大したことないわ。」]

(25)她拿起手帕为姑娘擦眼泪，**摩抚着病人的头发**，讲起“无脚飞英雄”的故事。（BCC/1959年人民日报）

[彼女はハンカチを取ってその若い女性の涙を拭き、その患者の髪を撫でながら、「足なし飛行士」の話をし始めた。]

映画『氷上の姉妹』の中で、丁淑萍と王冬燕が于麗萍と李小玲の高校を訪ねて学生たちと一緒に市長の話を聞いているシーンでは、王冬燕が彼女の前にいる学生の頭を触ったり、その学生の帽子を正したりしていた。また、于麗萍が学生の代表として丁淑萍と一緒にスケートした後、学校の蛇口を使って冷たい水で髪を洗おうとした。それを止めようとした丁淑萍がタオルで于麗萍のぬれた髪をふき取り、于麗萍の髪を触ったシーンがある。これらのタッチング行為

に姉のような愛情が込められていて、于麗萍に伝わった。さらに、怪我して入院している丁淑萍に会った于麗萍は、丁淑萍の足が治らないではないかと心配して丁淑萍の懐に頭をうずめて泣いていた。その時、丁淑萍は「別哭了」（泣かないで）などを言いながら、于麗萍の髪を触っていた。

### 3.7 「もたれる」

「もたれる」という仕草は、「慰めてほしい」あるいは「信頼している」などを表す「親しみ表現」の一つである。

映画『氷上の姉妹』の中では、二つの「もたれる」シーンがあった。風邪をひいてしまった于麗萍は、丁淑萍が看病したおかげでよくなった翌日のシーンでは、于麗萍が背中を丁淑萍にもたれる場面があった。また、羅林に恋をしている丁淑萍は、転院する前に、于麗萍と羅林が愛し合っていることを聞いて、悲しみのあまりにお母さんの肩に頭をもたれる場面があった。

「もたれる」というタッチング行為は、普段は親しい間柄に限って用いられる。例えば、次の例（26）は弟が兄に対して、例（27）は親友に対して行われている。

(26) 马思聪激动了, 他猛然扑了过去, 紧紧拥抱着大哥, 靠在大哥的肩上, 流下了热泪…… (CCL/1995年《作家文摘》)

[馬思聰は感動して、にわかにお兄さんの胸へ飛び込んだ。お兄さんに抱きついて、頭をお兄さんの肩にもたれ、涙を流した……]

(27) 两人沿着马路走着, 杨晓芸忽然坐到马路沿儿上, 夏琳也坐过去, 杨晓芸靠在夏琳肩上, 两人一副迷茫的样子。(CCL/石康《奋斗》)

[二人は道に沿って歩いていて、楊曉芸は突然道端に座り込んだ。夏琳も座った。楊曉芸は夏琳の肩にもたれた。二人は茫然とした表情だった。]

#### 4. おわりに

映画『氷上の姉妹』では、登場人物の心情や人間関係を表すために、非言語コミュニケーションも多く用いられている。映画で表現されるように、中国人は大人になっても恋人同士だけではなく、家族や親友など親しい間柄でもタッチング行為が多くみられ、中国独自の特徴を持っているといえる。邹佳瑜 (2013, p.40) は、次のように指摘している。

中国の公共場所では、親密な関係を持つ同性友人の間で、例えば、女性同士が互いに手か腕をつなぎ、男性同士が互いに肩に抱き着くという光景はよく見られる。しかし欧米人や日本人はそれに驚き、絶対に受け入れないだろう。特に、欧米人はこれが同性愛ではないかと思っている。…(中略)…欧米人と日本人は、同性間にしろ、異性間にしろ、身体を接触せず、一定的な距離を保って歩いている<sup>(8)</sup>。

次の例 (28) ～ (30) は現代小説の《奋斗》(『奮闘』, 石康著, 百花洲文芸出版社, 2007年) から抜粋したものである。例文に出てくる「杨晓芸」と「夏琳」は同級生かつ親友であり、二人の親密さは彼女たちのタッチング行為から推測できる。

(28) 一个大夫走出来：“24号，25号。”杨晓芸站起来：“我该走了。”夏琳一把抱住她：“别紧张。”(CCL/石康《奋斗》)

[一人の医者さんが出てきて、「24番と25番の方」と呼んだので、楊曉芸が立ち上がった。「私の番だ。」夏琳は彼女をしっかりと抱きしめて言った「緊張しないで。」・・・]

(29) “你去吧，我等你。”说罢，站起来抱住夏琳。杨晓芸在夏琳耳边说：“不疼，放松一点就好了。”(CCL/石康《奋斗》)

[[行きなさい。待っている。]] 言い終わって、楊曉芸は夏琳を抱きしめた。そ

して夏琳の耳元で「痛くないから、リラックスすればいいよ」と言った。]

(30) 离杨晓芸住处不远，便有一卖彩票的小铺儿，两人手拉手走了进去。(CCL/ 石康《奋斗》)

[楊曉芸の住むところの近くに宝くじを売る小さな店がある。二人は手をつないで入って行った。]

異国文化を理解するには、その国の非言語行為を知らなければならないといえよう。また、タッチング行為は文化によって異なるため、異文化理解の一端として非言語コミュニケーションを知る必要がある。八代京子・世良時子(2010, p.124)は、次のように指摘している。

しかし、好意や親密さを表す力が強い反面、文化によっては、タッチングがタブーにもなり、相手を非常に傷つけ、人間関係を妨げることもあります。暴力行為などはもちろんですが、セクシャル・ハラスメントなども犯罪であり、人を深く傷つけるということは明らかでしょう。

また、好意を持って行ったタッチングもその文化の中での意味を読み間違えると、人間関係を妨げる要因になります。

近年、中国のネット上では、女性の親友同士のことを「闺蜜」、男性の親友同士のことを「基友」<sup>(9)</sup>と呼ぶようになった。「闺蜜」や「基友」の間でも、非言語コミュニケーションの表し方は性格などによって個人差もあるが、姉妹や兄弟のように振る舞い、「同性愛」ではないかと思われるようなタッチングも少なくない。また、中国人は初めて会った人に対して、距離を縮めようとするためタッチング行為を行ったりする。しかし、中国人のタッチング行為において、「友情」と「同性愛」の境界線はどこにあるのであろうか。また性別や年齢によって「親しみ表現」としてのタッチング行為にどのような差があるので

あろうか。今後中国の非言語コミュニケーションとしてのタッチング行為を理解するには、これらの課題をさらに考察する必要がある。

注：

(1) 岡本純子は、株式会社グローコム代表取締役社長である。『世界一孤独な日本のオジサン』（2018年2月、角川新書）という著書がある。

(2) この言葉の出典は「孟子・離婁章句（上）」である。以下に原文を示す。

淳于髡曰：“男女授受不亲，礼与？”孟子曰：“礼也。”曰：“嫂溺，则援之以手乎？”曰：“嫂溺不援，是豺狼也。男女授受不亲，礼也；嫂溺，援之以手者，权也。”  
[淳于髡は言った。「男女は物のやり取りを直接にしないということは、礼義ですか。」孟子は言った。「その通り、礼義です。」「兄嫁が溺れそうになった時、手をとって助け上げるのはどうですか。」「兄嫁が溺れそうになっているのに助けないのは、山犬や狼のような行為だ。男女は物のやり取りを直接にしないということは礼義であるが、兄嫁が溺れそうになっている時に、手を差し伸べるのは善にかなった臨機応変の処置なのだ。】

(3) 冯瀚颖 (2011, p.46) は次のように述べている。

在中国，可以看到两个人手挽手走在大街上，特别是女性和女性之间，在久别重逢之际，会来一个热情的拥抱。

[中国では、町で手をつないで歩く姿を見ることができる。特に女性同士の間柄では、久しぶりに会った時に、必ず暖かいハグをするだろう。]

松井 (2014, p.17) でも似たような記述がある。

中国女孩走在街上，关系亲密者常常是牵着手或挽着手臂，对于许久未见久别重逢的朋友，彼此间热情的拥抱无疑是对友谊最直接的表达。

[中国の女子同士が一緒に町で歩く場合は、親密な関係を持つ人はしばしば手をつないだり、腕を組んだりする。友達に久しぶりに会った時は、互いに暖かいハグをすることは疑わなく最も直接的な友情表現である。]

(4) 白居易の書いた『寄元九』という詩にある一句である。

(5) 《汉语大词典》(普及本, 2000, p.589) (『漢語大詞典』普及版) では、「把臂」を「握手手臂。表示亲密。」(相手の腕を掴む。親しみを表す。)と解釈している。

- (6) 「百度百科」は、中国の検索エンジンである百度が公開したオンライン百科事典である。「百度百科」では、「拥抱」を「搂抱，多表示亲爱。但也并非只能出现在情侣之间。」（抱きしめるという意味で、親しみを表す。しかし、カップルの間柄に限るというわけではない。）と定義されている。
- (7) 以下に原文を示す。

如对学生的行为或言行表示赞赏，教师也可肯定地点点头，拍拍学生的肩，或把手放在学生的肩上或头上。

[また例えば学生の行為や言動をほめるには、頷いたり、学生の肩を叩いたり、あるいは手を学生の肩や頭に置いたりするほうがいい。]

- (8) 引用した原文には一部文法的なミスがあるため、筆者より修正した。
- (9) 最初の「基友」は、英語の「gay」の広東語の音訳であったが、その後、とても親しい関係を持つ男性の親友同士のことも「基友」と言うようになった（「百度百科」を参照）。

#### 参考文献：

- 奥田寛 1997a. 『中国人の非言語コミュニケーション』, 東方書店
- 奥田寛 1997b. 日・中両国語の『非言語行動表現』の比較—その記号的意味のずれを中心に, 『日本語と中国語の対照研究論文集』(大河内康憲編), くろしお出版
- 呉映妍 2009. 接触行動の異文化比較: 心理学的研究の展望, 『鶴山論叢』第9号
- 周堂波 2009. 中日非言語行動の対照研究, 修士学位論文, 西南交通大学
- 邹佳瑜 2013. 中日英の非言語コミュニケーションの比較—身ぶり言語とバラ言語を中心に, 学術修士学位論文, 山東師範大学
- 八代京子、世良時子 2010. 『日本語教師のための異文化理解とコミュニケーションスキル』, 三修社
- M.L. パターソン 1995. 『非言語コミュニケーションの基礎概論』, 工藤力監訳, 誠信書房
- マーク・L・ナップ 1979. 『人間関係における非言語情報伝達』, 牧野成一・牧野泰子訳, 東海大学出版会
- マジョリー・F・ヴァーガス 1987. 『非言語コミュニケーション』, 石丸正訳, 新潮社
- V・P・リッチモンド、J・C・マクロスキー 2006. 『非言語行動の心理学—対人関係とコミュ

ニケーション理解のために』, 山下耕二訳, 北大路書房

冯瀚颖 2011. 中日非语言行为的比较研究, 《台州学院学报》第 33 卷第 2 期

松井太一 2014. 中日非语言交际形式之考察, 汉语国际硕士学位论文, 复旦大学

蒋亚杰 2011. 肢体语言在人际交往中的重要性, 《边疆经济与文化》第 9 期

李朝霞 2013. 跨文化交流中肢体语言的使用, 《沧州师范学院学报》第 29 卷第 1 期

刘红玲、管铮 2014. 刍议教师表达艺术的提升, 《职业》第 26 期

吴丹 2014. 中日非语言交际的差异研究, 文学硕士学位论文, 哈尔滨理工大学

Ray L. Birdwhistell 1970. *Kinesics and Context: Essays on Body Motion Communication*,  
Philadelphia : University of Pennsylvania Press

#### 用例出典：

<http://bcc.blcu.edu.cn/> (北京語言大学中国語コーパス)

[http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl\\_corpus/](http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/) (北京大学中国語コーパス)